

大同高校の生徒のみなさんへ  
保護者のみなさまへ

2020年4月10日  
校長 服部保孝

## 緊急事態宣言による休校期間の延長について

新型コロナウイルス感染拡大の続く中で、愛知県にも緊急事態宣言が出されました。この宣言に応じて**休校期間を5月6日まで延長します。部活動も休止します。**

感染拡大を防ぐカギは他人との接触を減らすことです。家族の方とも話し合っ、自分自身が感染しないよう、また、感染が拡大しないような行動をとってください。

入学式や始業式で私が話したことを思い出してください。

### 「主体性を持って、授業に臨め！」

授業は先生が一方的するものではありません。先生が正解を教えてくれるのを待っているような生徒は、将来、AIやロボットに奪われる仕事しかできません。先生の言うこと、教科書に書いてあることに、常に疑問を持って臨み、その疑問を自分自身で、時には生徒同士で解決していく。

「先生、正解を言うのを待って、今、考えているから」

「先生の考えとは違うけど、私はこう思います」

そんなことが言える生徒になってください。

もうしばらく家庭学習の日々が続きます。そんなとき「主体的に学習に取り組む態度」ができてない人はどうなるでしょう。授業中ならば先生や友達に励まされて勉強に取り組むことができます。しかし休校になれば勉強しなくなってしまうでしょう。

**休校で家庭学習が続けば、自分自身で「学習に取り組める人」と「取り組めない人」では、どんどん差が広がってしまいます。**

休校中、不要不急の外出を控えて感染拡大を防ぐ行動をとること以外に、大同生のみなさんに2つの課題を出します。

**1つ目は勉強すること。**本日、このHPとClassiを利用して学習課題を出します。主体的に取り組んでください。**学校がある時と同じように、時間割に従って勉強しましょう。**この機会を利用して、家でも勉強できる習慣を付けてください。

**2つ目は読書すること。**感染拡大を防ぐために不要不急の外出は控えなくてはなりません。自宅にいる時間が長くなります。学習課題が終わったら、ぜひ読書をしてください。本屋さんや図書館に行けなくても、本を読むことはできます。「青空文庫」を知っていますか？インターネットで検索してみてください。夏目漱石や宮沢賢治の名作が無料で読めます。本って、読み始めると面白くなってきます。

みなさんが、新型コロナウイルスの招いたピンチをチャンスに変えて、今までとは、違った時間の使い方を身に付けることを願います。